

# 再生可能エネルギー電気熱自立的普及促進事業のうち、 蓄電・蓄熱等の活用による再生可能エネルギー 自家消費推進事業

施策番号：9

平成30年度予算案 54億円の内数（平成30年度からの新規事業）

実施期間：平成30年度～平成32年度

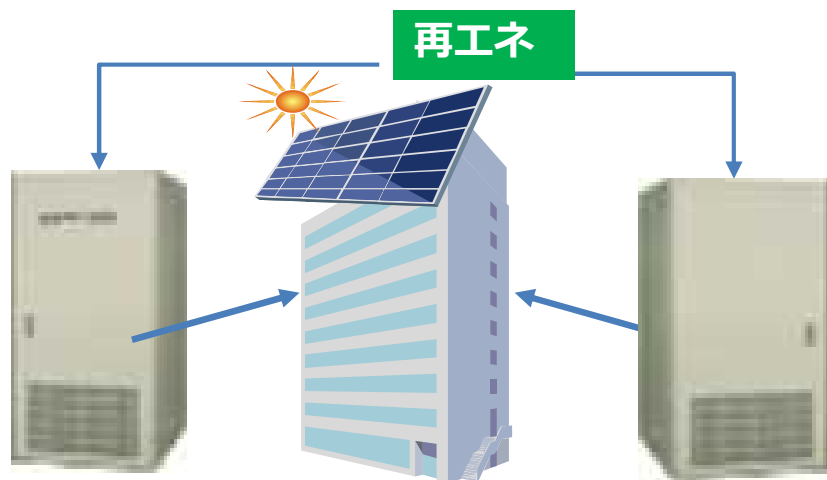
担当課：地球局事業室技術L（03-5521-8339）

## 蓄電・蓄熱でエネルギー安定供給実現！

オフグリッド型の離島以外の地域において、蓄エネルギー設備、EMS、電気自動車充電設備の導入を行う事業

○対象者：自治体・民間企業等

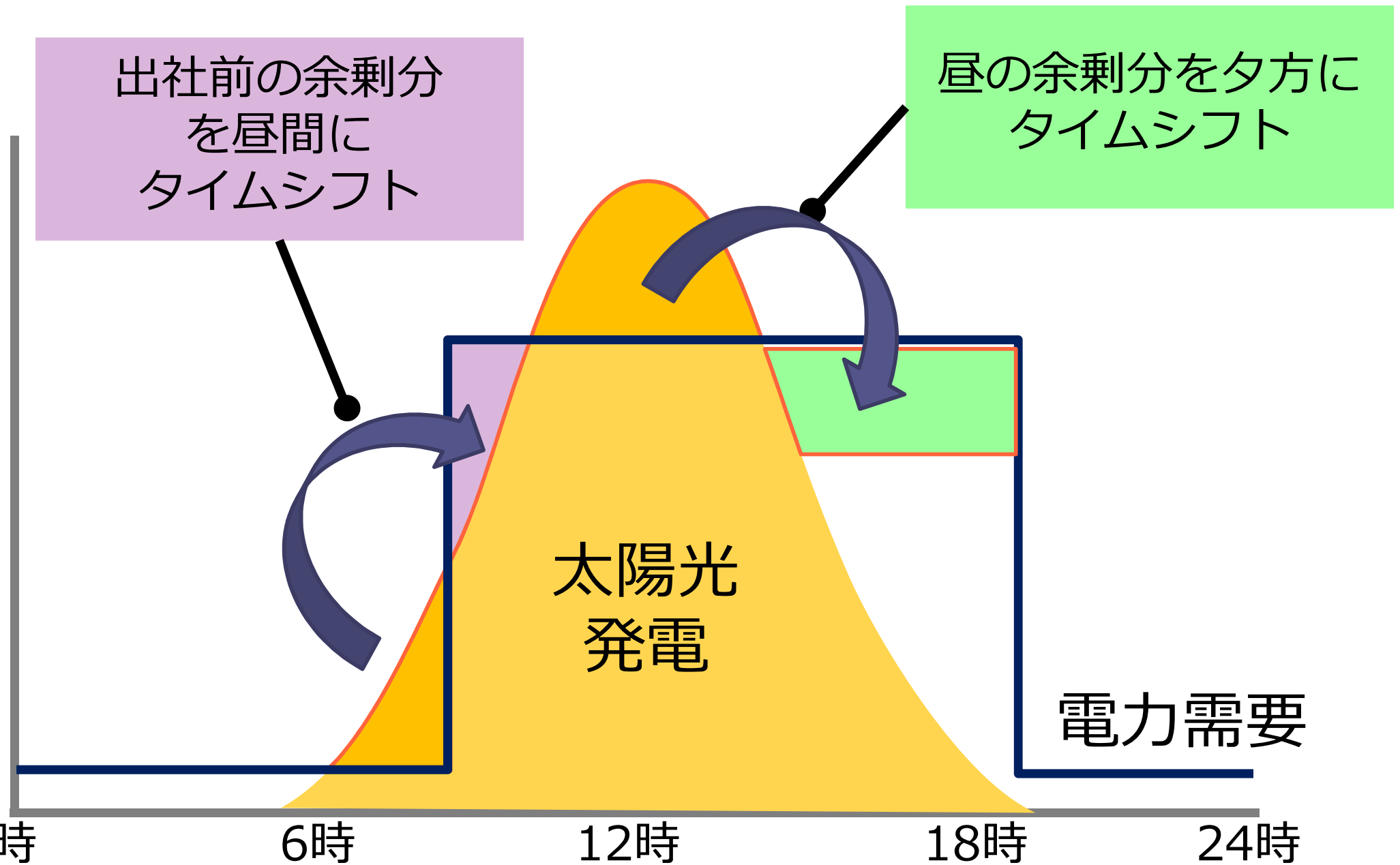
○補助対象：再エネを地域で最大限活用するための地域特性に応じた蓄電・蓄エネ等の設備導入費用（補助率：1/2）



補助  
対象

既存又は改修時の建築物に  
設置する業務用蓄熱設備  
（HP給湯器、冷熱・温熱蓄  
熱設備等）、蓄電設備（新  
設又は改修）、エネマネシ  
ステム、EV充電設備

# 太陽光発電のタイムシフトイメージ



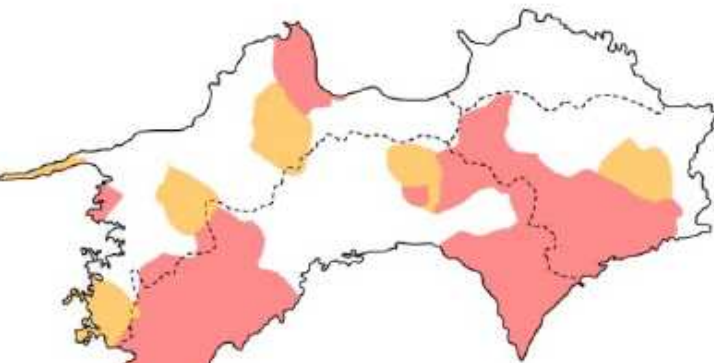
# 補助金の使い道と補助度合い

- 対象者:自治体・民間企業等
- 補助率:1/2
- 対象設備:既存又は改修時の建築物に設置する業務用蓄熱設備 (HP給湯器、冷熱・温熱蓄熱設備等)、蓄電設備 (新設又は改修)、エネマネシステム、EV充電設備

# 送配電システムの制約の状況

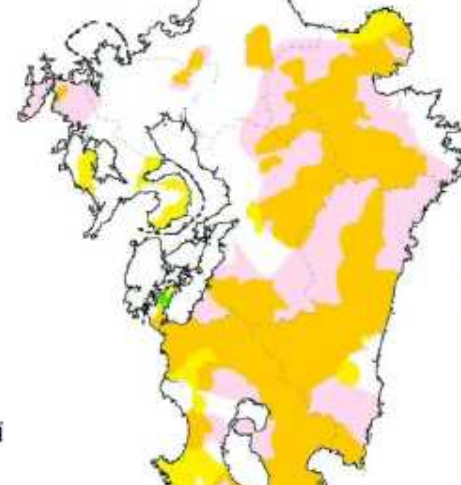
送配電システムに空きがない、天気による出力変動に対応できないなどの系統制約が広く全国各地で発生しており、再生エネルギー普及により今後もさらに拡大する見込み。

四国電力



平成27年5月までに接続検討を実施したもののうち、66kV,110kV系統において熱容量面等での連系制約が確認された地域(熱容量面等での連系可能量が1万kW未満)  
赤色:熱容量面等で連系制約が発生する可能性が高い地域  
黄色:熱容量面等で連系制約が発生する可能性がある地域

九州電力



平成27年2月時点の110kV以下の系統への連系制約マップ  
赤色:66kV、110kV送電線に制約のある地域  
黄色:6kV、22kV配電線に制約のある地域  
橙色:上記の両方に該当する地域

資源エネルギー庁HP  
「再生可能エネルギーの導入促進に向けた制度の現状と課題」  
平成27年6月24日

[http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/kihonseisaku/saisei\\_kanou/pdf/001\\_s01\\_03.pdf](http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/kihonseisaku/saisei_kanou/pdf/001_s01_03.pdf)